

庁議の概要

開催日 平成28年2月1日（月）

◎項目

- 1 平成28年3～5月広報計画案について【総務部】
- 2 各部局等の今週の動きについて【各部局等】

◎内容

- 1 平成28年3～5月広報計画案について【総務部】

総務部より、資料に基づき平成28年3～5月広報計画について説明が行われた。
（知事）

毎年のごとだが、年度当初にそれぞれの施策でロケットスタートを図っていくためにも、まず一番最初に必要なのは、県民の皆さんに、こういう仕事をしますということをしっかり広報すること。広報ツールをうまく使って、県が何をしようとしているのかをしっかり伝えていくこと。うまくそれぞれのメディアの特性を活かして対応してほしい。

併せて、4・5月の時期は、関係団体の皆さんに県が何をしようとしているかを丁寧に説明し、ご意見ももらい、我々の企画立案の糧にするということをしっかり徹底してほしい。場合によっては2月くらいから対応できる部分については対応してほしい。

- 2 各部局等の今週の動きについて【各部局等】

総務部が取りまとめた各部局等の今週の動きに関する資料を配付の上、各部局による概要説明及び協議が行われた。

<主な協議の概要>

○ イラストの使用について

（文化生活部）

資料へのイラストの使用について注意をお願いしたい。著作権を不適切に使用しているのではないかとこの話が当部にあった。詳細は調査中で、対応策を含めて検討している。具体的には、資料作成時にインターネットからイラストを検索して張り付けたもの。インターネットで検索して出たものは無料のものが多いとの思い込みがあるが、無料であっても私的利用限定で公的な資料には載せてはいけない、ホームページ掲載は不可など、いろいろな条件が付けられている場合や、有料サイトという場合もある。

イラストを入れることは資料の効果的なアイキャッチになると思うが、注意喚起をお願いしたい。

○ 獣医師の確保について

（農業振興部）

今年度3回目の獣医師の募集を行っている。1回目で9名募集し2名合格。11月に2回目の募集をしたが応募者がいなかった。この状況下で、年度途中に2名が退職し、獣

医師の確保が大変厳しい状況になっている。このため来年度も欠員が生じることから、緊急に今回募集をするという状況である。

一方で、補正予算で新たな奨学金の予算を組み2名募集をした。これは、従来の大学に合格した方に貸与するものに加えて、高校生等を対象に、県職員の獣医になりたい方を募集し、入学金相当額や、入学後も月12万円を6年間貸与、合計1,000万を超える貸与ができ、県職員になり9年働くと返還免除される制度である。3名の応募があり、2名が合格し県から私立大学に推薦した。非常に期待をしているが、効果を発揮するのは6年先である。

○ 耐震改修技術学校について

(土木部)

課題である住宅・建築物の耐震対策の推進のため、2月2日に第1回の耐震改修技術学校高知校を開催する。工務店や設計事務所を対象に、耐震の診断、設計、施工について4回にわたって講習会を行うもの。

今回高知で開催し、95名の工務店や設計事務所の方が参加予定で、別途黒潮町でも同じものを実施予定であり、そちらは今30名の登録という状況である。

○最後に知事から以下の点について話があった

(知事)

予算編成は大変お疲れ様でした。これから先は、予算編成を最終的に固める取り組みとともに、提案説明や予算発表に向けて、分かりやすく広報していくための基礎となる資料づくりなどの取り組みがある。併せて、産業振興計画や日本一の健康長寿県構想の改定の最後の仕上げを行う期間になる。12月・1月は大変忙しく、ひと山越えたとは思いますが、まだ2月も忙しいと思うので、できる限り効率的な仕事ができるように私も努めたい。